

“ためこみ癖”でお困りの方(本人/ご家族), 医療相談を受け付けています

☑ものが捨てられなくて、部屋中にあふれてしまっている

☑不必要なものでもつい買い込んでしまう

☑そのために日常生活のスペースが限られてしまっている



上記のような症状を、精神医学の領域では「ためこみ癖(hoarding)」と言います。従来は、強迫性障害という疾患の一種と考えられてきましたが、近年の調査・研究で、発達障害や統合失調症といった他の精神疾患にも合併しやすいこと、さらには他の疾患の存在なしに、ためこみ癖だけが単独で生じる場合もあることが分かってきています。

臨床研究への協力者募集！

私たちの研究グループではためこみ癖の臨床的な調査、研究を行っています。

臨床研究にご協力頂ける方を対象として、

- ◆ 詳細な問診、心理検査、脳画像検査などを実施
- ◆ 精神医学の見地から専門的な見立てを行う
- ◆ 可能な場合は、治療や対処法についてのアドバイス などを行います。

研究について詳しく知りたい方・相談ご希望の方は、下記にご連絡ください。

九州大学病院精神科神経科 行動療法研究室

◇お電話でのお問い合わせ先: 092-642-5640(九大病院精神科外来窓口)

* お電話による受付時間は 月・火・木の午前10時～午後4時です。

* 「ためこみ癖について」とお伝え下さい。

* 担当者が不在の際には、再度ご連絡いただく場合がございます。

◇メールでのお問い合わせ先: bt.group@icloud.com